

札幌市の新型コロナウイルス感染症対策 (変異株への対応を中心に)

令和4年10月6日
札幌市保健所 館石 宗隆

札幌市および保健所の規模と概況

人口：197万人

面積：1,121km²（東京23区の1.8倍）

保健福祉局
総務部
高齢保健福祉部
障がい保健福祉部
保険医療部

10区に保健センター

保健所

衛生研究所

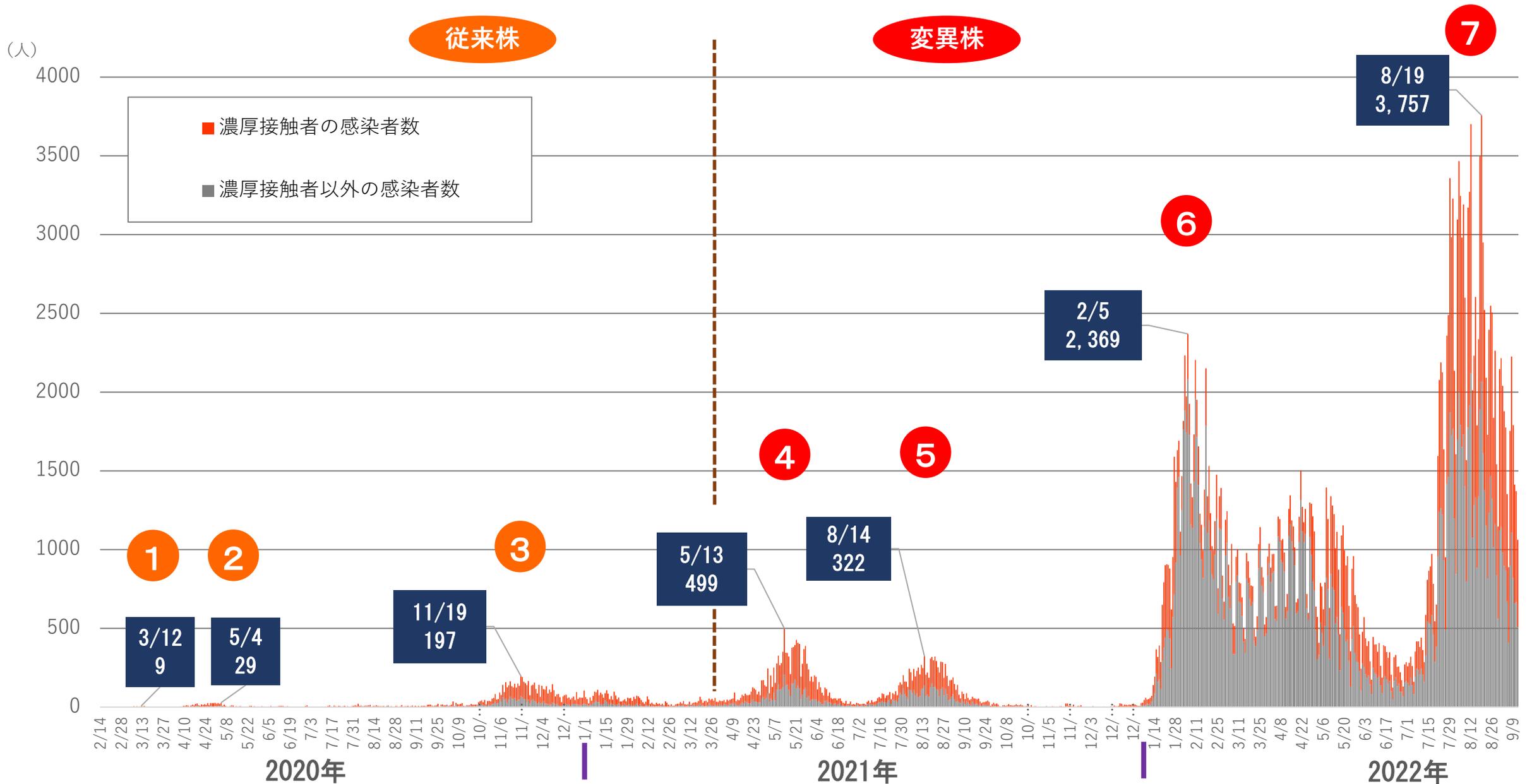
予算規模（決算ベース）

178億円（2019年度）

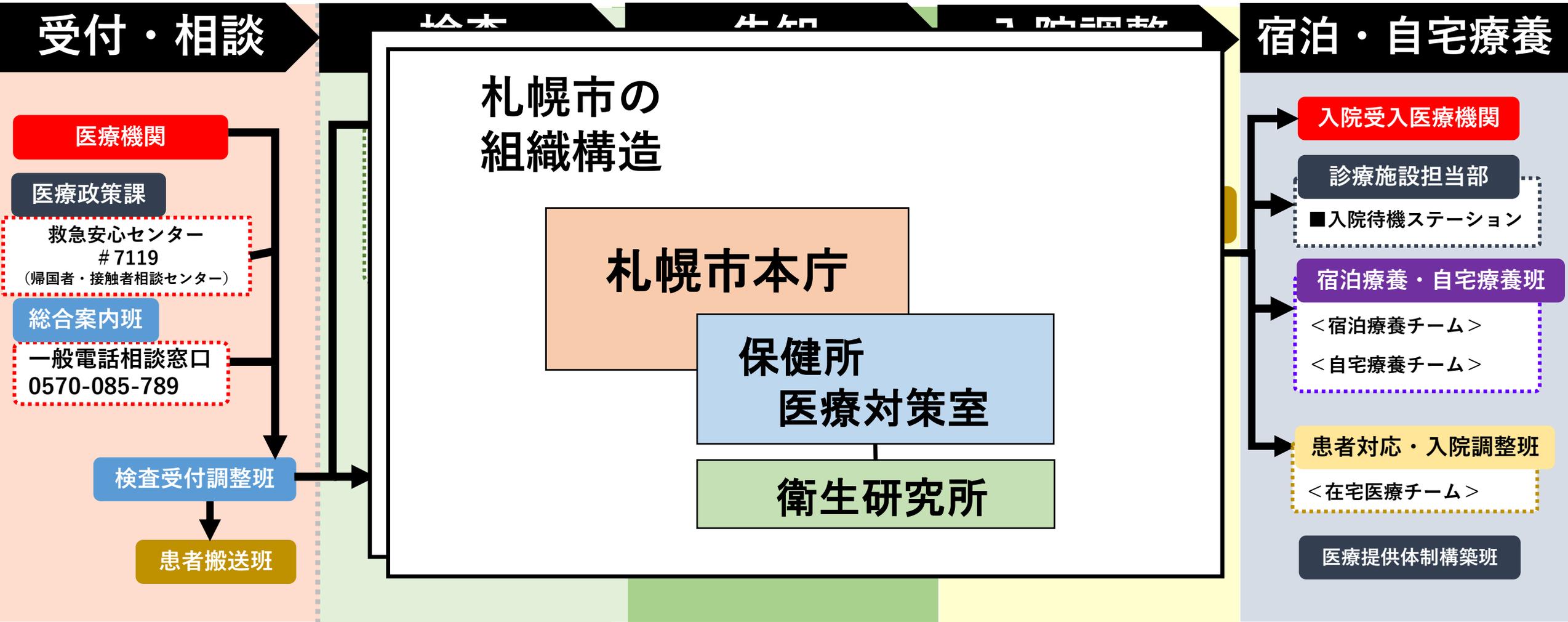


741億円（2021年度）

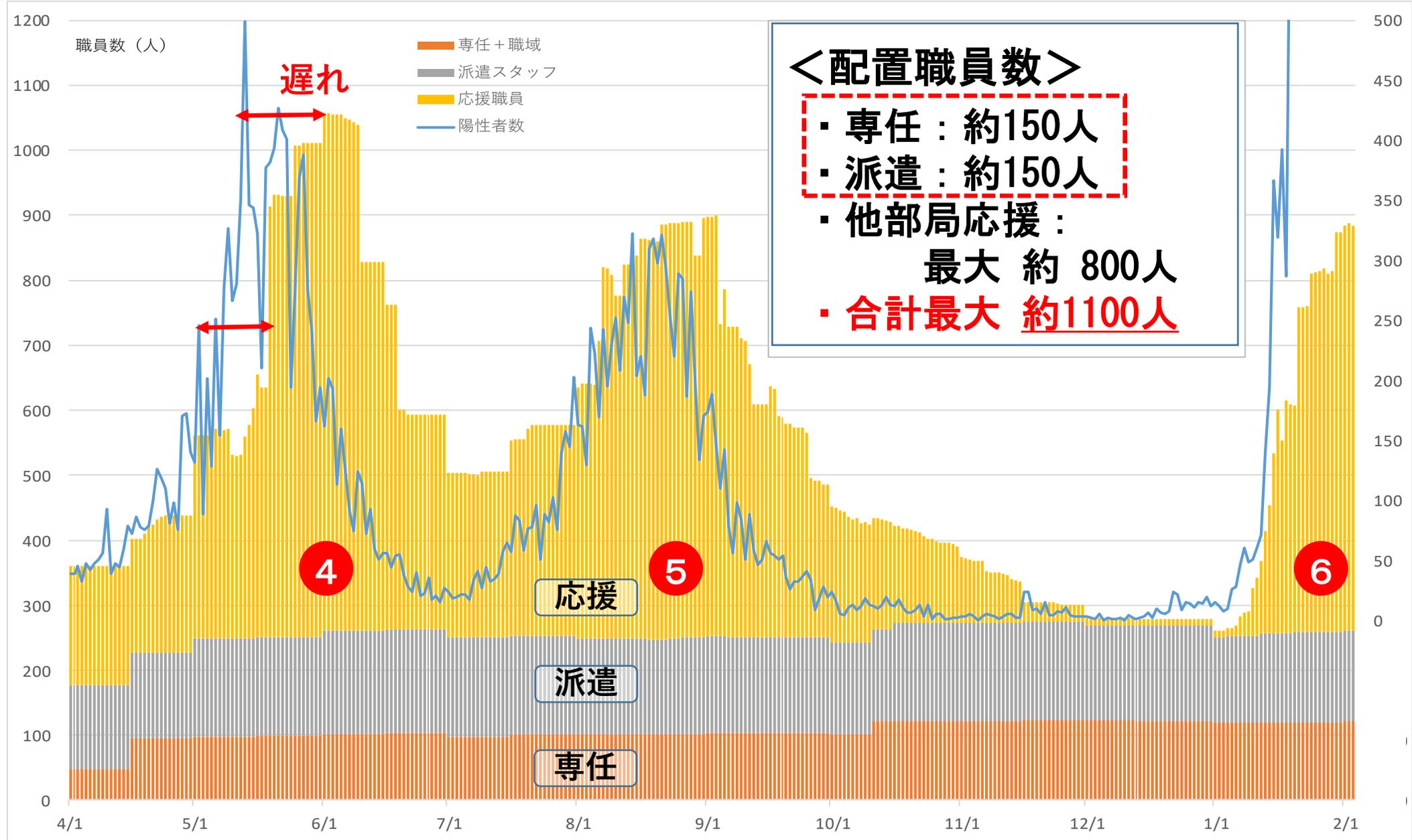
札幌市における感染状況（第1波～第7波）



札幌市保健所 医療対策室 主な業務の流れ



札幌市保健所（医療対策室）の職員体制（令和4年度）



質・量が通常業務の限界を超える事態への対処

- 1 ルーチン業務の積極的アウトソーシング
- 2 入院病床稼働状況の可視化
- 3 健康観察ツール「こびまる」の活用
- 4 入院待機ステーションの開設・運用

質・量が通常業務の限界を超える事態への対処

1 ルーチン業務の積極的アウトソーシング

2 入院病床稼働状況の可視化

3 健康観察ツール「こびまる」の活用

4 入院待機ステーションの開設・運用

民間事業者へ委託している業務の例

委託業務内容		受託事業者
○各種相談電話（#7119、一般電話相談など）	→	コールセンター事業者
○各種データ入力	→	人材派遣事業者
○HER-SYSデータ代行入力	→	人材派遣事業者
○療養証明書発行	→	人材派遣事業者
○物資、処方薬、検査検体輸送	→	運送事業者
○陽性患者搬送	→	タクシー事業者等（最多で110台確保）
○陽性患者救急搬送	→	民間救急事業者
○自宅療養セット箱詰め・発送	→	コンビニ事業者、スーパー事業者（地元）
○唾液検査検体採取キット発送	→	宅配事業者
○パルスオキシメーター発送・回収	→	宅配事業者
○ワクチン接種会場運営	→	旅行代理店など
○宿泊療養施設（ホテル）運営	→	旅行代理店など

質・量が通常業務の限界を超える事態への対処

1 ルーチン業務の積極的アウトソーシング

2 入院病床稼働状況の可視化

3 健康観察ツール「こびまる」の活用

4 入院待機ステーションの開設・運用

入院病床稼働状況の可視化 “Covid chaser”



Covid Chaser

Dashboards 全体現況 組織別推移



全体現況[実績数]

都道府県

透析

圏域

道央|札幌市

透析

エクスポート

備考欄の表示行数を変更する 2022/02/13 16:33:19 現在

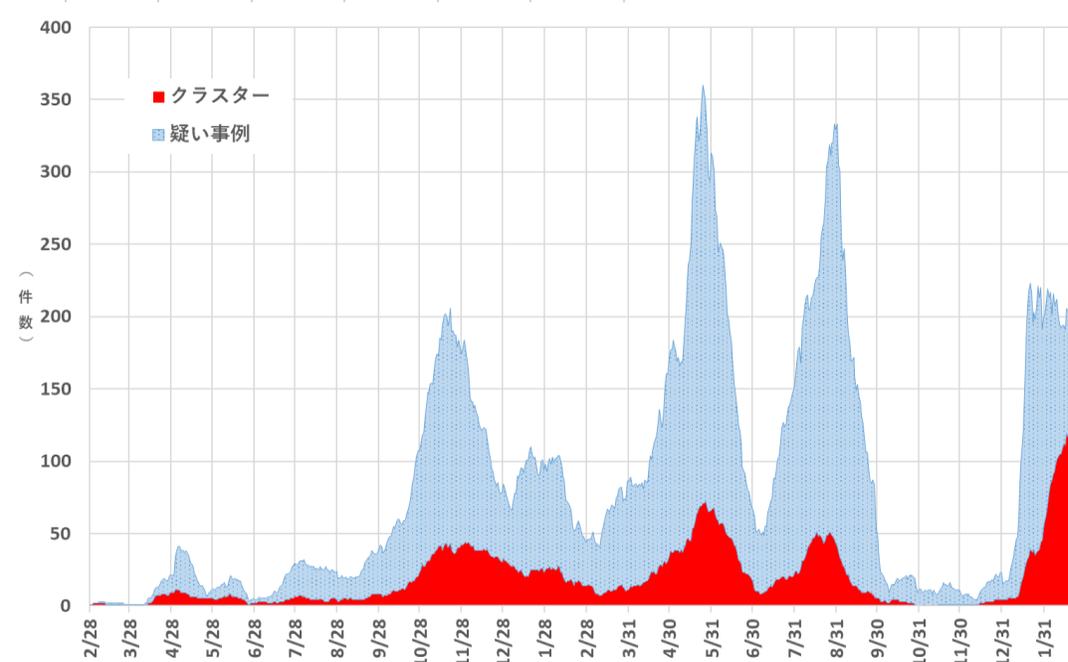
施設名	入院患者数							受け入れ可能人数							当日	翌日	備考						
	疑い症例	軽症～中等症			人工呼吸器～ECMO			透析	要介護	妊婦	不問	男	女	不問				男	女	人工呼吸器	ECMO	透析	要介護
		軽症	中等症	小計	人工呼吸器	ECMO	小計								軽症	中等症							
市立札幌病院	0	27	5	32	1	0	1	5	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2/13 16:19	
北海道医療センター		7	8	15	1		1	1	9													2/12 9:01 救急案件の陽性者転送依頼対応のため、一般病床での休日応需はA判...	
JCHO北海道病院		12	7	19	0		0	1	14	2				1								2/13 6:56 2月13日、入院可。現在、NHF2名、妊婦2名(褥婦1名)。入院のご相...	
KKR札幌医療センター		13	6	19				1	10													2/13 10:39 小児4名、帝王切開後褥婦1名。高齢者が多く、介護度が高い患者が...	
札幌医科大学附属病院		10	1	11	0	1	1	0	2	0			0	1	0		1					2/13 8:09	
北海道大学病院	0	8	5	13	1	0	1	0	6	0			0	0	0		0	0	0	0	0	2/13 14:46 NHF4名。NHFかつADL低下患者多数のため透析対応のベッドがあ...	
JCHO札幌北辰病院		9	1	10				0					0		0							2/13 8:02 13日は呼吸器・循環器二次なので受け入れ不可。対象はADL自立の...	
自衛隊札幌病院		7	2	9									1									2/13 8:43 病棟看護師より本日1名まで入院可能です(2名は不可とのこと)	
JR札幌病院	2	6	3	9	0	0	0	0	6	0	0		0		0		0	0	0	0	0	2/12 10:25 病棟の都合で、今日・明日の受け入れができません。	
NTT東日本札幌病院	6	3	5	8	0	0	0	1	3	0	1		1		1		0	0	0	0	0	2/13 14:53	
札幌厚生病院	0	2	2	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2/13 9:12 ADL自立患者でお願いします。徘徊患者不可	
斗南病院	0	4	1	5	0	0	0	0	2	0	0		0		0		0	0	0	0	0	2/13 15:53 現在コロナ病床満床です	
北海道大野記念病院		5		5									0									2/12 8:56 入院受入できません。	
札幌禎心会病院	3	6	3	9									0									2/10 17:07 セビュディ適応症例受け入れ可能 土・日・祝は受け入れできません	
新札幌豊和会病院	3	5		5									0									2/10 18:02 連休中、2/12(土)AMのみ受け入れ可能です。	
西岡病院	0	6	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2/13 5:50 2月13日(日)受け入れはできません。	
札幌呼吸器科病院		3	7	10					4				0		0							2/12 16:00 受け入れは月～土 10:00と14:00です。介護度が高くなってい...	
手稲溪仁会病院	1	6	3	9	1		1	3	6				1		1							2/13 9:26 人工呼吸1名。セビュディ適応症例対応可能。	
札幌徳洲会病院	19	8	1	9	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2/13 10:08 ロナプリーブ、セビュディ投与の適用患者受け入れ可能です。	
勤医協中央病院		5	3	8					7						0				1			2/13 9:16 要介護者が増えているため、できればADL自立の方でお願いします。	
札幌東徳洲会病院	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											2/13 8:10	
札幌白石記念病院	0	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0			0		0	0	0	0	0	0	2/10 9:21 満床	
合計	74	208	91	299	4	1	5	26	123	2	11	0	0	9	0	1	5	0	0	1	2	2	1

病院・高齢者施設等のクラスター発生状況（第6波） 2月25日報告分

1 クラスター及び疑い事例対応数の推移（前々日現在）

	対応中			対応済累計	
	22日(火)	23日(水)	前日比		
クラスター	病院	30	31	+1	143
	高齢・介護等施設	76	77	+1	228
	会社・職場	1	1	±0	226
	学校・幼稚園	0	0	±0	175
	その他	0	0	±0	72
	接待飲食店等	0	0	±0	43
	小計	107	109	+2	887
疑い事例	病院	19	13	-6	1121
	高齢・介護等施設	56	51	-5	1572
	会社・職場	2	2	±0	672
	学校・幼稚園	0	0	±0	2140
	その他	0	0	±0	173
	接待飲食店等	0	0	±0	522
	小計	77	66	-11	6200
合計	184	175	-9	7087	

2 クラスター及び疑い事例対応数の推移グラフ（前々日現在）



A クラスター（疑い含む）対応中の案件内訳（件数）

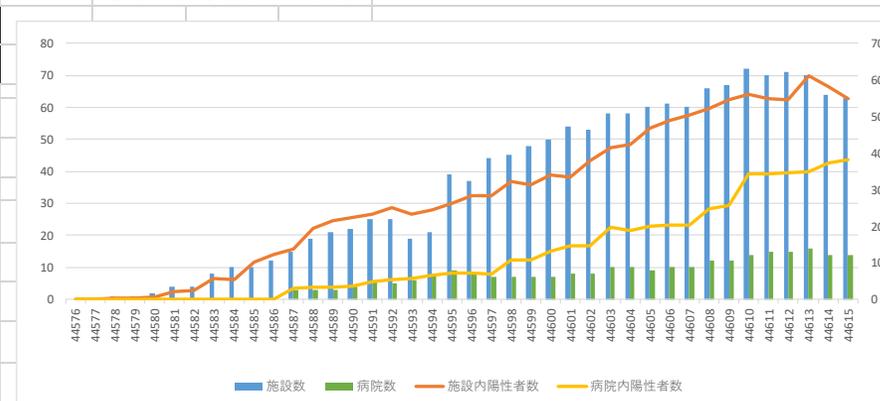
一般病院	精神病院	受入病院	透析病院	病院合計
23	11	6	4	44
高齢者施設	障がい者施設	施設合計		
113	11	124		

B 施設内（病院内）陽性者の状況

	施設数/病院数	陽性者数
施設	63	550
病院	14	383

※病院数は院内に陽性者がいる要支援の病院のみ計上

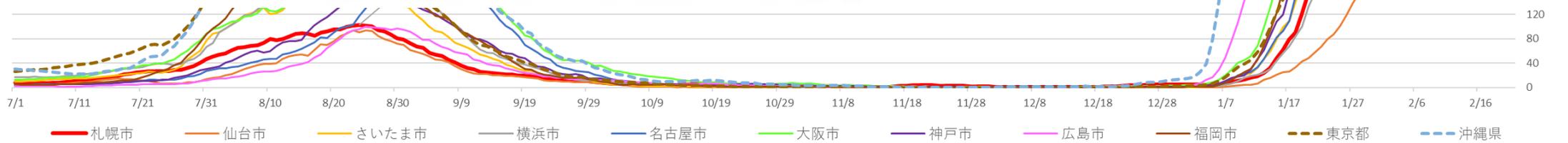
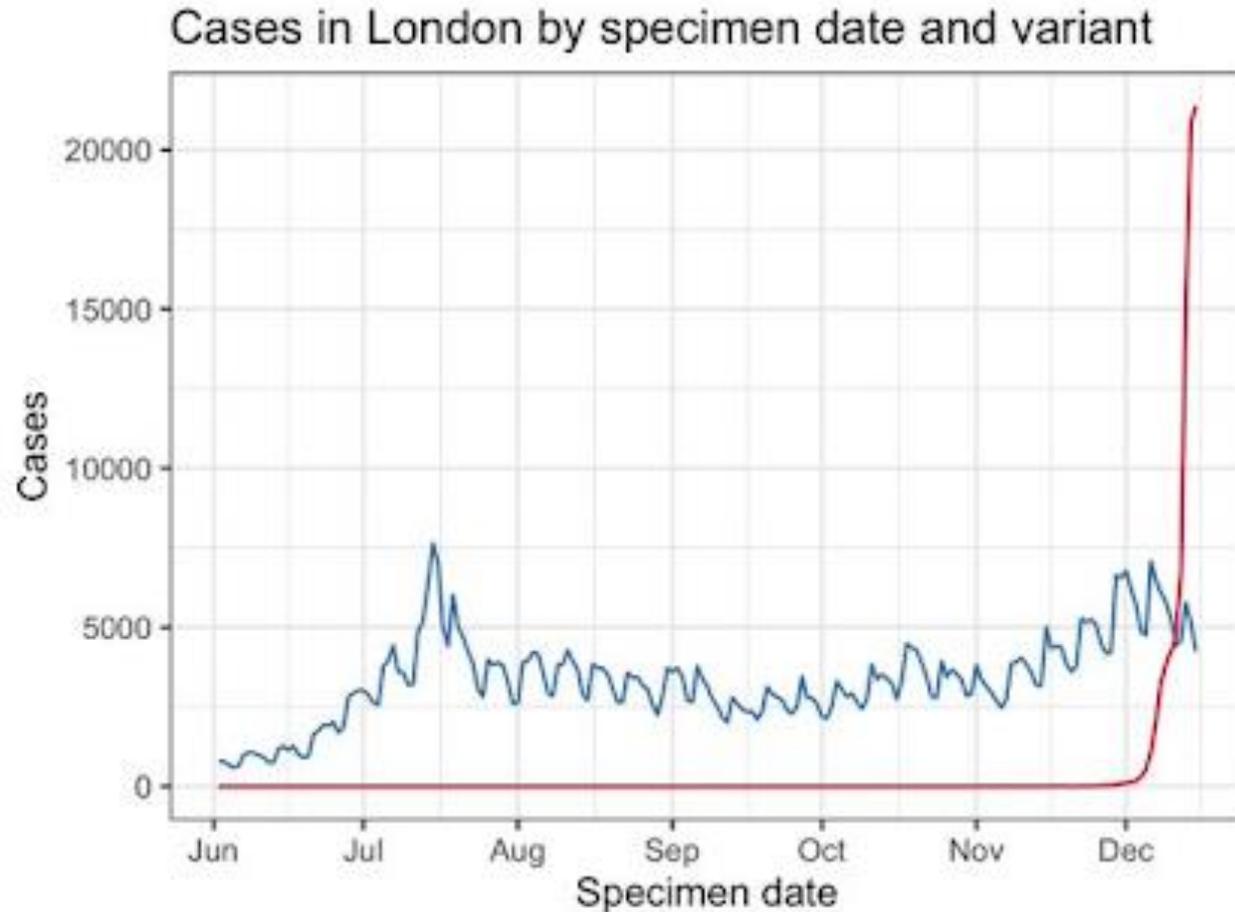
C 施設内陽性者の推移



質・量が通常業務の限界を超える事態への対処

- 1 ルーチン業務の積極的アウトソーシング
- 2 入院病床稼働状況の可視化
- 3 健康観察ツール「こびまる」の活用
- 4 入院待機ステーションの開設・運用

第6波 では沖縄やロンドンの状況を観て準備



アプリ「こびまる」を活用した告知（自宅療養）

こびまる@札幌市（告知）

【●】：入院考慮 ≥ 40

※ 以下の項目が一つでも該当した場合

- (1) 呼吸苦 「何もしてなくても呼吸が苦しい」
- (2) ADL
「室内で移動できず、常に横になっている」
- (3) 水分摂取状況 「全く水分をとれていない」
- (4) 妊婦または透析患者

【●】：個別療養判定（入院・宿泊療養も考慮） < 40

※ 重症化リスク(+20)に一つでも該当し、または、□の症状
<重症化リスク>発症後日数10日以内において

- (1) 基礎疾患・状態：糖尿病、免疫抑制状態、がん
 - (2) 年齢65歳以上
 - (3) BMI 30以上
- 体温 「38°C以上の発熱が直近連続3日以上」
 - 呼吸苦 「動いたときのみ呼吸が苦しい」
 - 食事摂取状況 「30%以下が直近連続3日以上」

【●】：自宅療養 ≤ 10

※ 赤・黄のいずれにも該当しない場合

※ ワクチン接種2回（最終接種から2週間以上経過）で
リスク低下させる（-20）



お疲れさまでした。データは正常に送信されました。ありがとうございました。



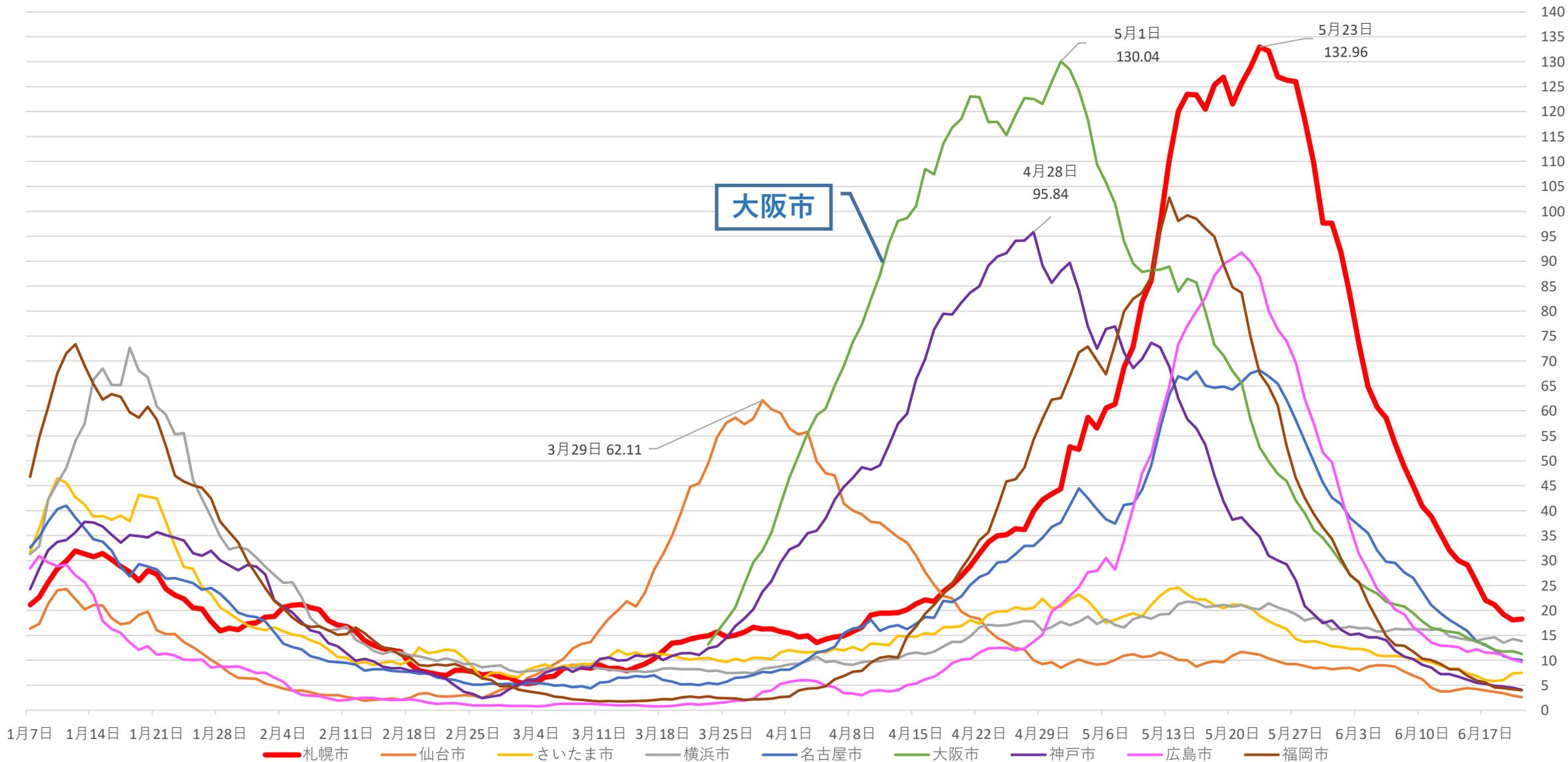
あなたは自宅療養となります。

本画面をスクリーンショットなどで保存して、保健所からの連絡をお待ち下さい。

質・量が通常業務の限界を超える事態への対処

- 1 ルーチン業務の積極的アウトソーシング
- 2 入院病床稼働状況の可視化
- 3 健康観察ツール「こびまる」の活用
- 4 入院待機ステーションの開設・運用

第4波 では大阪市の状況を観て準備



札幌市 第1入院待機ステーション（第4波）

- 2021年5月16日（緊急事態宣言初日）より運用開始
- 自宅、宿泊療養中に入院が必要となった患者の受入病院が決まるまでの一時待機場所 → 救急車のスタックを回避
- 定員22人（ピーク時には段ボールベッドを追加して24人収容）
- 医師：1名、看護師：日勤6～8名、夜勤4～6名が常駐
- 患者の容体観察の他、酸素投与、点滴、投薬等を実施
- 9月1日～1月間は、抗体カクテルステーションとして運用

札幌市 第2入院待機ステーション（第5波）

- 2021年7月19日より運用開始（旧病院の建物を活用）
- 自宅、宿泊療養中に入院が必要となった患者の受入病院が決まるまでの一時待機場所 → 救急車のスタックを回避
- 定員20人（患者急増時にはベッドを追加して40人収容可能）
- 医師・1名、看護師・9名が24時間常駐

8月1日～8月25日の実績

トリアージ機能も担う

自宅・宿泊療養



163人



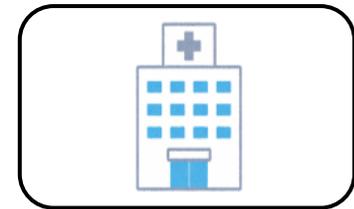
第2入院待機ステーション



79人 (48%)



入院



自宅・宿泊療養

84人 (52%)



札幌市 第3入院待機ステーション（第6波）

- 2022年2月4日より運用開始（旧病院の建物を活用）
- 自宅、宿泊療養中に入院が必要となった患者の受入病院が決まるまでの待機場所、陽性者外来、市内の中核医療機関の支援機能
- 定員40人（患者急増時にはベッドを追加して50人収容可能）
- 医師：1名、看護師：8～10名が24時間常駐
- 患者の容体観察の他、酸素投与、点滴、投薬を実施
- 放射線技師、臨床検査技師が常駐し、胸部X線と血液検査を担当

質・量が通常業務の限界を超える事態への対処

※ 新たな入院受入病院等のリクルート

入院受入病院、入院病床の確保状況（第2波～第7波）

	2020年4月～ （第2波）	2020年11月～ （第3波）	2021年4月～ （第4波）	2021年7月～ （第5波）	2022年1月～ （第6波）	2022年7月～ （第7波）
① 入院受入医療機関数	15	19	<u>21</u>	<u>33</u>	<u>40</u>	<u>49</u>
② 確保病床数 (Phase3)	267	440	432	602	635	730
③ 入院患者数 (ピーク時)	—	248		356	289	362
④ 病床確保使用率 (③÷②)	—	56.4%		59.1%	45.5%	49.6%

【第7波における医療提供体制の強化】

受入医療機関の役割分担による効率的な病床活用

- 入院受入における機能分化（透析、要介護、妊婦、精神等）と役割分担
- 専門病床数
 - 透析：7医療機関30床程度、要介護：37医療機関212床
 - 妊婦：分娩を扱う全産婦人科医療機関、精神：2医療機関8床

新型コロナウイルス感染症患者受入れ医療機関への支援について

		コロナ専用病床 1床あたり
受入拡大緊急措置	<u>新たに</u> 入院受入れ <u>病床を確保</u> した場合	<u>450万円×病床数</u>

		空床・休止病床 1床1日あたり	
病床確保料 (空床分の保証)	重点医療機関	ICUの病床	30.1万円
		HCUの病床	20.1万円
		<u>一般の病床</u>	<u>7.1万円</u>

		軽症	中等症Ⅰ	中等症Ⅱ
診療報酬上の措置	入院基本料	1,382～1,650点 + 450点		
	救急医療管理加算	+950点	<u>+2,850点</u>	+4,750点
	2類感染症患者入院診療加算	+250点		

